

第22期 事業報告書

2003.4.1 >>> 2004.3.31

証券コード: 2378



RENAISSANCE

株式会社ルネサンス

B U S I N E S S R E P O R T 2 0 0 4



ひとりひとりナビゲートするスポーツクラブ。

RENAISSANCE

2004年ブランド戦略

Re-You. It's Your Renaissance.

わたしたちルネサンスは、あなたの生まれ変わりを応援します。

あなたがルネサンスすることを「Re-You」と呼びます。

そして、あなたのそばにいつもスポーツの専門知識と

ホスピタリティ・マインドあふれるルネナビゲーターがいます。

わたしたちが、あなたの目的地までご案内します。

さあ一緒に、「あなたのルネサンス」を実現しましょう。

ルネナビゲーター宣言

ルネサンスは、わたしたちスタッフを「ルネナビゲーター」と呼びます。

お客様ひとり一人が目指す生まれ変わりを実現するために、

スポーツの専門知識とホスピタリティ・マインドあふれる対応でお客様をナビゲーションします。

お客様のそばにいて、目的地までご案内するのが、わたしたち「ルネナビゲーター」の使命です。

わたしたちはお客様のルネサンスを一緒に実現します。

2003年度よりルネサンスブランドの確立に努めています。

2003年7月、ブランド認知を高めるため、社名とブランド名を統一。社名を「株式会社ルネサンス」に変更いたしました。

あわせて、11年ぶりにシンボルマークも「Renaissance(ルネサンス)」の「Re」をモチーフとしたものに刷新いたしました。

さらに、お客様にルネサンスの提供する価値を効果的に伝えるためブランドビジョン「Re-You」を策定いたしました。

そして、2004年1月よりスポーツクラブルネサンスのイメージキャラクターに俳優の永井大さんを起用し、「ひとりひとりナビゲートするスポーツクラブ」をコンセプトにプロモーションを展開しております。俳優、タレント等をイメージキャラクターに起用するのは、今回が初めての試みです。ドラマ、スポーツ番組の司会等幅広く活躍されている永井大さんの起用により、ルネサンスブランドがより速く、より強く、市場に浸透していくものと考えております。





Top Message

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、

ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

おかげさまでJASDAQ市場上場後、

初めてとなる第22期(2003年4月1日～2004年3月31日)の

決算及び株主総会を無事終了いたしましたので、

ここに営業の概況等をご報告申し上げます。

代表取締役社長 斎藤敏一

Q JASDAQ上場の目的について教えてください。

A 上場の目的は、主に3つあります。1つは、資金調達の手段を多様化するという事です。今後、大きなM&Aを行うケースも考えられ、直接市場から資金を調達できるというメリットは大きいと考えております。2つめは、今後の積極的な事業拡大に向け、優秀な人材を確保するという事です。3つめは、フィットネス産業の必要性をもっと社会にアピールすることです。おかげさまで、上場により、発言の機会を数多くいただいておりますので、人々の健康に資するこの産業をもっと社会に認知していただけるよう情報を発信してまいります。

Q ルネサンスの強み・優位性について教えてください。

A 当社は、インドアテニススクールとして事業をスタートしたことから、同業他社に比べ、テニス事業が強いという優位性があります。フィットネス業界、テニス業界を含めて、施設数、会員数、売上規模、いずれにおいても日本でトップです。2003年10月には、15年ぶりにテニススクール単体施設を埼玉県ふじみ野にオープンしました。テニス事業が強いということは、他社より軸足が1つ多いといえます。これは事業の安定に大きく寄与しています。また、シニア層への対応も当社の強みです。当社では、7、8年ほど前から高齢社会の到来に備え、シニア会員制度や青竹ビクス等のプログラムの開発等、シニア層の拡大に努めてきました。その結果、全フィットネスクラブの会員のうち60歳以上の占める割合は、10年前の3%から現在の20%まで増加しました。今後も「ぐっぴー+ (プラス)」(5ページ参照)等さらなるサービス拡大を図ってまいります。

RENAISSANCE HISTORY

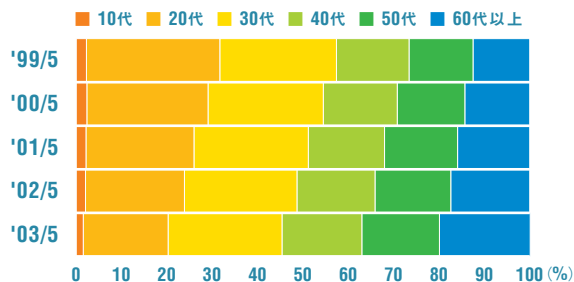


Q 今後の成長戦略について教えてください。

A 当社は、これまで積極的な新規出店と他社からの営業継承及び効率的なクラブ運営により業績を伸ばしてまいりました。今後も積極的に事業の拡大を図ってまいります。当面の目標は、毎年10%以上の増収増益を続けることです。そして売上高経常利益率10%以上を目指しております。まず、毎年5クラブ以上の新規出店を続けてまいります。また、既存クラブの活性化と本部部門も含めたコストマネジメントに注力してまいります。さらに将来を見据えた場合、医療との提携等、新たな事業を開発していく必要もあります。積極的な事業拡大を図る上で、優秀な人材の確保は不可欠ですので、今後も教育、研修には特に力を入れてまいります。



会員の年代別構成比推移 (%)



事業領域の拡大



Q 今後の業界の見通しについて教えてください。

A 人々の健康意識の高まりに伴い中長期的に市場規模が拡大するのは確実ですが、今後ある時期に飛躍的に拡大する可能性を秘めています。わが国では、医療費の増大が大きな社会問題となりつつあります。医療費の自己負担も3割まで上昇しておりますが、それでも多くの健康保険組合が現在、赤字の運営を余儀なくされております。今後、高齢社会の進展に伴い、国の財政負担増、個人負担増、健康保険組合の破綻などが予想され、早期の対応が求められています。医療費負担の増大が日本よりも深刻な米国では、1996年に公衆衛生局長官が「運動は健康のためになり、運動不足は健康を害する危険性がある」という発表を行いました。その結果、その後の1年間でフィットネスクラブの会員数が170万人以上増加したという報告があります。日本においても今後、治療から予防への動きが本格化し、運動の必要性が広く認知されるようになると、市場が飛躍的に拡大する可能性があります。

Q 最後に株主の皆様へメッセージをお願いします。

A わが国におけるフィットネスクラブへの参加率は欧米に比べ、まだまだ低く成長の余地は十分に残されております。人々の健康に資する私どもの産業は、時代のニーズに合致したものであり、フォローの風が吹いております。今後もこのフォローの風を的確にとらえ、企業価値の向上に努めてまいりますので、株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を宜しくお願いいたします。

(株)スポーツクラブトリムを合併、
7ヶ所をルネサンスに名称変更

セントラルスポーツ(株)と業務
提携、相互利用開始

(株)ディックルネサンスを
(株)ルネサンスに社名変更

JASDAQ市場に株式上場

2000.12

2002.3

2003.7

2003.12

News & Topics

NEWS
TOPICS

1

業界初！スポーツクラブの次世代サービス「ぐっぴー+(プラス)」

～ 2004年5月よりサービス開始 ～

スポーツクラブ以外でもご利用いただけるサービスを。そんなルネサンスの願いから“ぐっぴー+(プラス)”は誕生しました。例えば、200カ所のホテルや旅館、700カ所のゴルフ場などが正規料金の1～2割引でご利用可能です。その他、カルチャー&レクリエーション施設などのご利用に加え、健康相談や健康診断までしっかりサポート。さらにオリジナルサービスとして、クラブ内でのケガや盗難にあった場合の見舞金制度*1等を導入いたしました。ルネサンスに所属の方なら、どなたでもご利用いただけるサービスです。*2

*1

- 入院補償(一週間以内の場合)… 20,000円
- 靴、ラケットなどの盗難… 3,000円
- その他、施設内にてスポーツ用品1割引

*2

- クラブ会員に所属されている満60才以上の方は無料。(一部会員種別を除く)
- スクール会員・法人会員・60才未満の会員の方は有料。任意販売で525円(税込)
- NASルネサンス リバシティ21の会員は対象外。

「ぐっぴー+(プラス)」に入会すると…

メンバーズカードとおよそ100ページに渡り豊富なサービスが掲載されているオリジナルガイドブックを差しあげます。

健康な自分を発揮できるシーンの提供

- オリジナル企画旅行 ●アウトドアスポーツ体験 ●宿泊施設・各種ツアーの割引 ●ゴルフ場・各種レジャー施設への優待等

「健康」で 楽しい暮らしのための 支援サービス



各種サービスを割引料金で
ご利用いただけます。

楽しい暮らしを送るための コミュニケーションの提供

- 語学教室やカルチャースクール・料理学校等の紹介 ●飲食店や各種コンサートへの優待等

●メンバーズカード



●ガイドブック



健康であり続けるための サポートの提供

- 健康相談、健康診断 ●リラクゼーション施設への優待 ●健康食品の紹介 ●通院・入院・盗難見舞金制度等

2004年春、話題の新規プログラムスタート!

[レップ リーボック]

従来のダンベルやバーベルを使ったウェイトトレーニングを進化させた、効率の良い筋力トレーニングです。不安定なボードを身体で平行にキープしながらエクササイズを行うことで、普段使わない筋肉を身体の芯から鍛え、バランスのとれた体づくりを目指します。

- 1: 無理のない筋力アップで、バランスのとれた身体に。
- 2: 普通のトレーニングでは物足りない方に。より効率の高い筋力トレーニングです。
- 3: 夏に向けて引き締まった身体を目指したい方にもおすすめ。



あなたの街に、新規店舗がオープンします!

●「トアスポーツクラブ」2004年7月リニューアルオープン!

トアスポーツは「スポーツクラブ ルネサンス・トア沼津」及び「スイミングスクール ルネサンス・トア沼津」として生まれ変わります。フィットネスジムをはじめ、6種のプール、リラクゼーションルームなどを揃えた魅力満載の大型施設です。

●「ルネサンス松本」2004年6月オープン!

長野県松本市渚「なぎさライフサイト」内に、「ルネサンス松本」がオープンします。ジム、スタジオ、プール、テニスコートのフィットネス施設に、3種のお風呂を揃えました。子供から大人まで楽しめる複合施設です。

●「スポーツクラブ ルネサンス東伏見」2004年4月オープン!

●「スポーツクラブ ルネサンス春日」2004年10月オープン (予定)!

●「スポーツクラブ ルネサンス広島緑井」2004年10月オープン (予定)!



決算のご報告

新規5クラブ出店、全国で**67**クラブに

当期は、直営クラブとして4月に仙台長町南クラブ（仙台市太白区）、7月に港南中央クラブ（横浜市港南区）、10月に函館クラブ（北海道函館市）、郡山クラブ（福島県郡山市）、ふじみ野クラブ（埼玉県大井町）と計5クラブを新規出店し、積極的な事業拡大を図りました。このうち仙台長町南クラブは、他社より営業を継承したものです。港南中央クラブは、砂風呂・露天風呂等温浴・リラクゼーション設備を充実したスポーツクラブ&スパ業態となっております。また、ふじみ野クラブについては、テニススクール単体での出店となっております。これによりルネサンスのクラブ・ネットワークは全国で67クラブとなりました。

当期会員数は22万人へ、前年同期比**1.8**万人増加

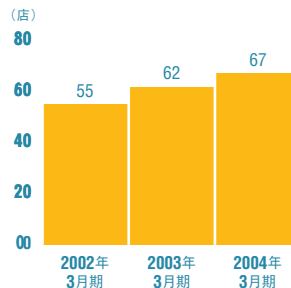
2004年3月末の会員数は、22万2千人（前年同期比8.8%増）となりました。

既存クラブの会員数は前年同期比0.4%減と前期を若干下回りましたが、新規出店した5クラブが会員増に大きく寄与し、ルネサンス全体では、前期より1万8千人の増加となりました。

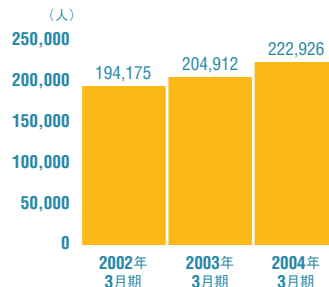
部門別の会員数の状況は、フィットネスクラブ会員が14万5千人（前年同期比9.0%増）、スイミングスクール会員が4万6千人（前年同期比7.7%増）、テニススクール会員が2万4千人（前年同期比7.6%増）、その他スクール会員が7千人（前年同期比14.7%増）となっています。



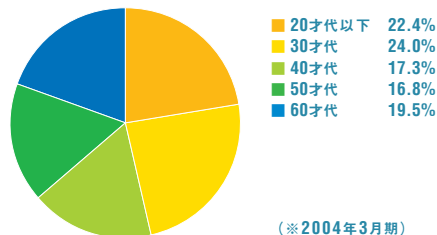
直営店舗の推移



会員数の推移



フィットネスクラブ会員の年齢構成



売上高26億円の増収、経常利益2億円の増益

当社は、「楽しく役に立つクラブ創り」をクラブ運営のテーマに掲げ、お客様の定着率を高めるとともに、物販や有料プログラム等会費外収入の強化を図ってまいりました。また、2004年1月より、スポーツクラブルネサンスのイメージキャラクターに俳優の永井大さんを起用し、プロモーションの強化を図っております。

これにより、既存クラブの入会者数については、前年同期比2.7%増と前年を上回りました。また、既存クラブの在籍者数については、2004年3月末で前年同期比0.4%減と前期をわずかに下回りましたが、売上高については、前年同期比1.1%増と前期を上回りました。

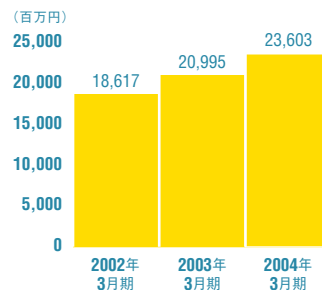
新規出店に関しては、当事業年度に直営クラブとして、計5クラブを新規出店し、積極的な事業拡大を図りました。以上の結果、当会計期間の売上高は236億3百万円（前年同期比12.4%増）、経常利益は18億66百万円（前年同期比12.8%増）となり増収増益を達成しました。

部門別売上高は、フィットネスクラブが138億43百万円（前年同期比9.6%増）、スイミングスクールが33億76百万円（前年同期比19.4%増）、テニススクールが24億11百万円（前年同期比5.8%増）、その他スクールが6億78百万円（前年同期比22.0%増）、ショップ部門が14億84百万円（前年同期比18.7%増）、その他クラブ収入が14億80百万円（前年同期比45.2%増）、直営スポーツクラブ以外のその他収入が3億29百万円（前年同期比24.0%減）となっております。直営スポーツクラブ以外の収入が前期に比べ減少しているのは、業務受託クラブを1クラブ直営化したことによるものです。

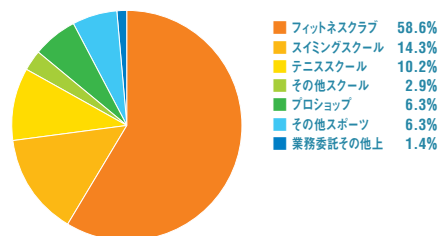
※2002年3月期以前に営業を開始したクラブを既存クラブとしています。



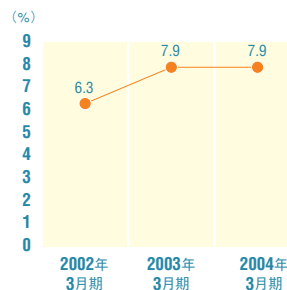
売上高推移



事業内容別売上高



売上高経常利益率



Financial Statements

財務諸表

貸借対照表

(単位:千円、千円未満切捨)

科目	第 2 2 期 2004年3月31日現在	第 2 1 期 2003年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	3,198,647	1,856,689
現金及び預金	761,842	313,632
売掛金	331,036	210,708
たな卸資産	398,801	336,232
その他	1,706,967	996,335
貸倒引当金	—	△219
固定資産	12,233,915	11,038,392
有形固定資産	5,727,731	5,406,632
建物	4,142,320	3,844,935
その他	1,585,410	1,561,697
無形固定資産	724,975	855,633
投資その他の資産	5,781,207	4,776,127
敷金・保証金	3,974,771	3,489,606
その他	1,819,396	1,286,520
貸倒引当金	△12,960	—
資産合計	15,432,562	12,895,082
(負債の部)		
流動負債	7,376,761	7,545,932
支払手形	164,501	195,077
買掛金	94,942	72,315
短期借入金	3,622,000	4,351,700
前受金	1,155,638	1,317,534
賞与引当金	318,253	310,438
その他	2,021,426	1,298,865
固定負債	4,150,736	4,164,472
長期借入金	3,315,000	3,171,000
退職給付引当金	534,604	636,843
役員退職慰労引当金	132,104	117,495
その他	169,028	239,132
負債合計	11,527,498	11,710,404
(資本の部)		
資本金	1,093,500	327,500
資本剰余金	1,032,500	12,500
資本準備金	1,032,500	12,500
利益剰余金	1,777,964	844,677
利益準備金	69,375	12,500
当期末処分利益	1,708,589	832,177
その他有価証券評価差額金	1,099	—
資本合計	3,905,064	1,184,677
負債及び資本合計	15,432,562	12,895,082

資産の部

流動資産は、前期末と比べ13億41百万円増加し、31億98百万円(前期比72.3%増)となりました。

これは、JASDAQへの株式上場に伴う公募増資(2百万株、1株発行価額 765円)により17億73百万円の資金を調達し、手元資金と短期運用資金として保有していることが主な原因であります。

固定資産は前期末と比べ11億95百万円増加し、122億33百万円(前年同期比10.8%増)となりました。

これは、主に新規クラブを5クラブオープンしたことに伴い、建物等の持込設備投資やオーナーに対して敷金・保証金を差し入れたことなどによります。

負債の部

負債は前期末と比べ1億82百万円減少し、115億27百万円(前年同期比1.6%減)となりました。

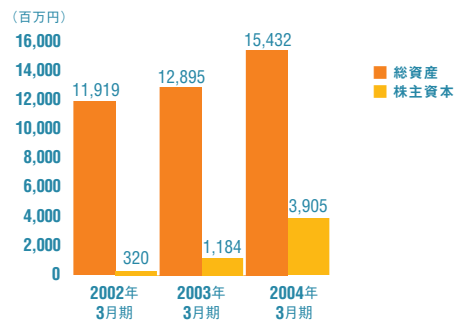
これは公募増資で調達した資金の一部を借入金返済に充てたことなどにより、借入金を5億85百万円返済したことが主な要因であります。

資本の部

自己資本は前期末と比べ27億20百万円増加し、39億5百万円(前年同期比229.6%増)となりました。

この結果、自己資本比率は前期末の9.2%に対して、当期末は25.3%と16.1ポイント改善することができました。これは、公募増資により資本金及び資本準備金を充実させることができたこと、当期末処分利益が前期末と比べ8億76百万円増加の17億8百万円となったことが主な要因であります。

総資産・株主資本



損益計算書

(単位:千円、千円未満切捨)

科目	第22期 2003年4月1日から 2004年3月31日まで	第21期 2002年4月1日から 2003年3月31日まで
売上高	23,603,827	20,995,458
売上原価	20,417,261	18,180,321
売上総利益	3,186,565	2,815,136
販売費及び一般管理費	1,204,960	1,071,881
営業利益	1,981,605	1,743,254
営業外収益	37,380	24,878
営業外費用	152,269	113,209
経常利益	1,866,715	1,654,923
特別利益	682	193
特別損失	57,243	102,903
税引前当期純利益	1,810,154	1,552,213
法人税、住民税及び事業税	795,620	469,307
法人税等調整額	△2,963	220,085
当期純利益	1,017,497	862,820
前期繰越利益	691,092	△30,643
当期末処分利益	1,708,589	832,177

利益処分計算書

(単位:千円、千円未満切捨)

科目	第22期 2004年6月28日
当期末処分利益	1,708,589
利益処分類	
配当金	226,500
役員賞与金	21,217
(うち監査役賞与金)	(2,250)
次期繰越利益	1,460,872

売上高

売上高は前期と比べ26億8百万円増加し、236億3百万円（前年同期比12.4%増）となりました。
会費外収入の増加により既存クラブの売上高が前年同期比1.1%増と前期を上回ったこと、2003年3月期に新規出店した8クラブの売上高が当期は通期で寄与していること、2004年3月期に新規出店した5クラブの売上高が新たに加わったことによるものです。

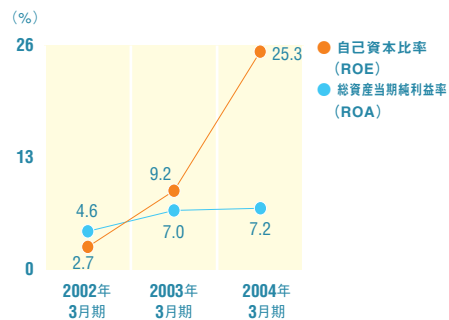
経常利益

売上高が前期より26億8百万円の増加、売上原価が22億36百万円増加、販売費及び一般管理費は1億33百万円の増加、営業外収益は12百万円の増加、営業外費用が39百万円の増加となり、結果、経常利益は前期と比べ2億11百万円増加し、18億66百万円（前年同期比12.8%増）となりました。

当期純利益

経常利益が前期より2億11百万円の増加、特別損失が45百万円の減少、法人税等が1億3百万円の増加となり、結果、当期純利益は前期と比べ1億54百万円増加し、10億17百万円（前年同期比17.9%増）となりました。当期は店舗閉鎖がございませんので（前期は1クラブ閉鎖）、特別損失の減少となりました。

自己資本比率・総資産当期純利益率



キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円、千円未満切捨)

科目	第 2 2 期 2003年4月1日から 2004年3月31日まで	第 2 1 期 2002年4月1日から 2003年3月31日まで
税引前当期純利益	1,810,154	1,552,213
減価償却費	1,105,594	960,693
退職給付引当金の減少額	△102,239	△114,667
固定資産除却損	26,078	61,244
受取利息及び受取配当金	△10,028	△10,454
支払利息	78,612	66,527
売上債権の増加額	△120,328	△12,662
たな卸資産の増加額	△62,569	△111,617
前払費用の増加額	△50,565	△35,459
仕入債務の増加額	△7,949	24,554
未払金の増加額(△減少額)	37,357	△95,871
未払費用増加額	73,943	9,104
前受金の減少額	△161,896	△419,044
未払消費税等の増加額(△減少額)	45,498	△46,186
その他	△55,543	△19,703
小計	2,606,120	1,808,669
利息及び配当金の受取額	3,969	4,528
利息の支払額	△80,643	△66,791
法人税等の支払額	△480,643	△668,003
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,048,802	1,078,403
有形固定資産の取得による支出	△1,237,883	△1,638,044
無形固定資産の取得による支出	△110,571	△137,285
敷金・保証金の差入による支出	△722,832	△329,428
敷金・保証金の回収による収入	54,097	133,353
その他	△105,488	△536,613
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,122,679	△2,508,017
短期借入金純減少額	△750,000	△1,700,000
長期借入れによる収入	1,400,000	3,550,000
長期借入金返済による支出	△1,235,700	△703,800
配当金の支払額	△65,500	—
その他	1,773,286	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,122,086	1,146,200
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増加額(△減少額)	1,048,210	△283,414
現金及び現金同等物の期首残高	313,632	597,046
現金及び現金同等物の期末残高	1,361,842	313,632

営業活動によるキャッシュ・フロー

当期の営業活動による資金の増加は、20億48百万円（前年同期比90%増）となりました。これは主として、税引前当期純利益18億10百万円（前年同期比16.6%増）、減価償却費11億5百万円（前年同期比15.1%増）、法人税等の支払額△4億80百万円（前年同期比28%減）などによるものです。

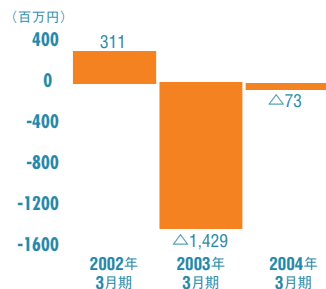
投資活動によるキャッシュ・フロー

当期の投資活動による使用した資金は、21億22百万円（前年同期比15.4%減）となりました。これは主として、新設クラブの敷金・保証金の差入による支出7億22百万円（前年同期比119.4%増）、新設クラブの建設資金及び既存施設の設備更新などの有形固定資産の取得による支出12億37百万円（前年同期比24.4%減）などによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フロー

当期の財務活動による資金の増加は、11億22百万円（前年同期比2.1%減）となりました。これは主として、当社の株式公募増資による資金の増加17億73百万円、短期借入金の返済による支出7億50百万円（前年同期比55.9%減）などによるものです。

フリーキャッシュ・フロー



Corporate Data

会社概要 (2004年3月31日現在)

会社名 株式会社 ルネサンス
 本社 〒130-0026
 東京都墨田区両国 2-10-14 両国シティコア4F
 創業 1979年4月1日
 設立 1982年8月13日
 資本金 10億9,350万円
 決算期 3月末
 社員人数 385人
 取引銀行 東京三菱銀行 三井住友銀行 UFJ銀行
 監査法人 監査法人トーマツ
 事業内容 スポーツクラブ、テニスクラブ、テニススクール、スイミングスクール等の経営及び関連事業

役員
 (2004年6月28日)

代表取締役社長執行役員	齋藤 敏一
取締役専務執行役員	小見山 将治
取締役常務執行役員	廣岡 和繁
取締役常務執行役員	堀田 利子
取締役執行役員	杉 清文
取締役執行役員	渡邊 清
取締役執行役員	大竹 康友
取締役	庵谷 弘治郎
取締役	下村 満子
監査役(常勤)	藤井 建
監査役(常勤)	菊谷 俊夫
監査役	土屋 惇
監査役	渡辺 秀
執行役員	岡本 利治
執行役員	西村 正則
執行役員	高崎 尚樹

(注1) 取締役のうち庵谷弘治郎、下村満子の両氏は、商法第188条第2項第7号ノ2に定める社外取締役であります。

(注2) 監査役の藤井建氏、菊谷俊夫氏、土屋惇氏、渡辺秀氏は、「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役であります。

Stock Information

株式情報 (2004年3月31日現在)

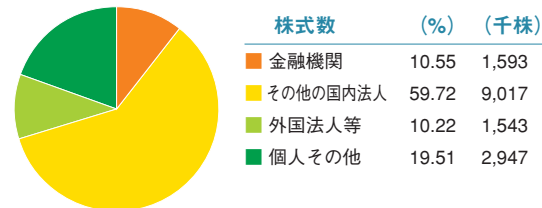
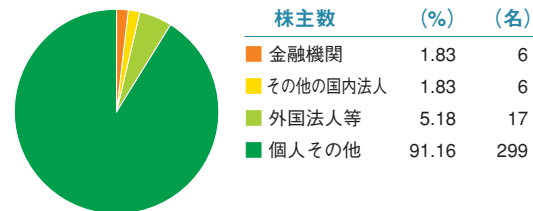
株式の状況

会社が発行する株式の総数 52,400,000株
 発行済株式総数 15,100,000株
 株主数 328名

大株主

氏名又は名称	所有株式数 (千株)	株式総数に対する 所有株式数の割合(%)
大日本インキ化学工業株式会社	9,011	59.67
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	1,002	6.63
ルネサンス従業員持株会	864	5.72
齋藤 敏一	720	4.76
バンク オブ バミューダ ガンジー リミテッド アトランティス ジャパン グロース ファンド	468	3.09
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	341	2.25
小見山 将治	252	1.66

所有者別株式分布状況



Information

株主優待制度

● 内 容

毎年3月31日及び9月30日現在の株主及び実質株主の皆様に対し、優待券を年2回、以下の基準により発行します。

● 贈呈基準

所有株式数100株(1単元)以上保有の株主1名様につき、下記のとおり贈呈します。

100株以上200株未満保有の株主	1枚	600株以上700株未満保有の株主	6枚
200株以上300株未満保有の株主	2枚	700株以上800株未満保有の株主	7枚
300株以上400株未満保有の株主	3枚	800株以上900株未満保有の株主	8枚
400株以上500株未満保有の株主	4枚	900株以上1,000株未満保有の株主	9枚
500株以上600株未満保有の株主	5枚	1,000株以上保有の株主	1律10枚

● ご利用方法

1: 優待券1枚につき2名様(15歳以上)まで

無料でテニス施設を利用可能。

※施設利用時のレンタル用品一式(ウェア上下・タオル・シューズ)無料。

但し、お取扱いの無い施設もございますので、ご利用の際は事前に各施設へご確認ください。

2: プロショップ商品(販売価格1,000円以上)20%割引。

※1回のご購入につき、1枚の優待券を20%割引券としてご利用いただけます。但し、セール対象商品、サプリメント関連商品および注文対応品等は除きます。

3: 入会金無料(下記の利用対象外施設へのご入会は除きます)

※1枚の優待券をご入会時の入会金無料券としてご利用いただけます。

(1枚につき、何名様でもご利用可能)

● 有効期限

3月31日発行基準の優待券：7月1日～12月31日まで有効

9月30日発行基準の優待券：翌年1月1日～6月30日まで有効

● お取扱店舗

テニススクールルネサンスふじみ野、鷹之台テニスクラブを除く全ての直営・FCスポーツクラブ



● 全店舗名一覧

北海道・東北

ルネサンス札幌平岸 北海道札幌市豊平区平岸2条11-3-7
tel.011-815-6060

ルネサンス函館 北海道函館市鍛冶2丁目6番15
tel.0138-30-1311

ルネサンス仙台長町南 宮城県仙台市太白区長町8-22-5
tel.022-246-2671

ルネサンス仙台泉中央 宮城県仙台市泉区泉中央4-4-3
tel.022-772-3001

ルネサンス郡山 福島県郡山市森野3-12-30
tel.024-991-5411

ルネサンス小名浜 福島県いわき市小名浜君ヶ塚町4-1
tel.0246-92-3476

ルネサンスいわき 福島県いわき市平谷川瀬泉町45
tel.0246-21-1333

スミングクラブルネサンス原町 福島県原町市小川町553-1
tel.0244-24-0450

東京都

NASルネサンスリバーシティ21 東京都中央区佃2-2-9
tel.03-5548-5501

ルネサンス两国 東京都墨田区两国2-10-14 两国シティコア内
tel.03-5600-5400

ルネサンス目黒 東京都目黒区目黒本町4-1-5
tel.03-3760-7100

ルネサンス千歳船橋 東京世田谷区桜丘5-22-1
tel.03-5477-1006

ルネサンス三軒茶屋 東京都世田谷区三軒茶屋2-2-16
tel.03-5481-8500

ルネサンス早稲田 東京都豊島区高田1-19-24
tel.03-5950-3500

ルネサンス赤羽 東京都北区赤羽西1-6-1パルロード2(4F)
tel.03-5924-0031

ルネサンス石神井公園 東京都練馬区石神井町2-14-14
tel.03-5910-3977

ルネサンス東伏見 (2004/4 GRAND OPEN)
ルネサンス練馬高野台 東京都練馬区高野台1-7-17
tel.03-5372-1006

ルネサンス光が丘 東京都練馬区高松5-8 J.CITY
tel.03-5372-4400

ルネサンス北千住 東京都足立区千住旭町4-23
tel.03-3879-1006

ルネサンス小岩 東京都葛飾区鎌倉4-2-1
tel.03-5693-5566

ルネサンス仙川 東京都調布市仙川町2-19-6
tel.03-5313-8400

関東

ルネサンス水戸 茨城県水戸市欄町1-9-2
tel.029-224-6969

ルネサンス竜ヶ崎 茨城県竜ヶ崎市馴馬町字上米754
tel.0297-64-1515

スミングクラブルネサンス新所沢 埼玉県所沢市美原町2-2966
tel.04-2942-6360

ルネサンス蕨 埼玉県蕨市中央1-19-11
tel.048-431-0110

スミングクラブルネサンス吉川 埼玉県吉川市吉川1445
tel.048-983-0450

ルネサンス浦和 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-20
tel.048-825-8355

テニスクールルネサンスふじみ野 埼玉県入間郡大井町うれし野2-16-1 LCモールうれし野3F
tel.049-256-3444

ルネサンス幕張 千葉県千葉市花見川区幕張町4-544-41
tel.043-273-3011

鷹之台テニスクラブ 千葉県千葉市花見川区横戸町810
tel.043-259-8281

ルネサンス稲毛 千葉県千葉市稲毛区小仲台1-2-38
tel.043-255-1006

ルネサンス千葉穴川 千葉県千葉市稲毛区園生町451
tel.043-284-1515

ルネサンス土気あすみが丘 千葉県千葉市緑区あすみが丘1-18-1
tel.043-294-0450

スミングクラブルネサンス銚子 千葉県銚子市長塚町3-652
tel.0479-24-0450

ルネサンス松戸馬橋 千葉県松戸市馬橋1890
tel.047-349-1006

ルネサンス野田 千葉県野田市野田350-1
tel.04-7122-9000

ルネサンス佐倉 千葉県佐倉市大崎台1-21-6
tel.043-486-0450

スミングクラブルネサンス八日市場 千葉県八日市場市ハの967-2
tel.0479-73-2292

ルネサンス横浜

ルネサンス上大岡

ルネサンス天王町

ルネサンス港南台

ルネサンス港南中央

ルネサンス淵野辺

ルネサンス鶴間

ルネサンス海老名

ルネサンス・トア沼津 (2004/4 営業継承)

ルネサンス長野

ルネサンス松本 (2004/6 GRAND OPEN)

ルネサンス名古屋熱田

ルネサンス金沢

ルネサンス京都堀川

ルネサンス京都山科

ルネサンス京都桂

ルネサンス住之江

ルネサンス千里中央

ルネサンス・アルザ泉大津

ルネサンス住道

ルネサンス神戸

ルネサンス姫路

ルネサンス尼崎

ルネサンス広島

ルネサンス徳山

ルネサンス小倉

ルネサンス福岡香椎

ルネサンス福岡大橋

ルネサンス福岡西新

ルネサンス佐世保

ルネサンス熊本

ルネサンス大分

ルネサンス宮崎

千葉県野田市野田350-1
tel.04-7122-9000

千葉県佐倉市大崎台1-21-6
tel.043-486-0450

千葉県八日市場市ハの967-2
tel.0479-73-2292

神奈川県横浜市西区岡野2-15-1
tel.045-316-8622

神奈川県横浜市南区別所5-10-20
tel.045-710-6311

神奈川県横浜市保土ヶ谷区天王町2-45-12
tel.045-333-3737

神奈川県横浜市港南区港南台5-9-1
tel.045-835-2202

神奈川県横浜市港南区港南中央通12-31 gooday place 3F
tel.045-840-5635

神奈川県相模原市鹿沼台1-9-15
tel.042-753-5461

神奈川県大和市鶴間2-1-20
tel.046-272-3737

神奈川県海老名市中央2-9-50
tel.046-235-2320

静岡県沼津市大岡1431
tel.055-952-2233

長野県長野市吉田4-14-8
tel.026-263-5900

長野県松本市渚1-7-1なぎさライフサイト内
tel.0263-24-8811

愛知県名古屋熱田区五本松町9-33
tel.052-681-2202

石川県金沢市広岡3-1-1金沢パークビル11・12F
tel.076-233-5555

京都府京都市上京区堀川通今出川上ル南舟橋町381-1
tel.075-432-6700

京都府京都市山科区大宅神納町1番地
tel.075-571-0905

京都府京都市西京区桂木ノ下町1-101 ALビル2F
tel.075-391-6668

大阪府大阪市住之江区新北島1-2-1オスカードリーム6・7F
tel.06-6684-2323

大阪府豊中市新千里東町1-5-2セルシー2・3F
tel.06-6155-0015

大阪府泉大津市旭町18-6 アルザ泉大津3F
tel.0725-31-3000

大阪府大東市住道2-3-1ギャレカサレス住道内
tel.072-875-2333

兵庫県神戸市兵庫区駅前通1-2-1 アルパビル2〜5階
tel.078-574-0909

兵庫県姫路市東郷町1454-3リオス4F
tel.0792-84-4188

兵庫県尼崎市昭和通2-7-1
tel.06-6482-2448

広島県広島市南区皆実町2-8-24
tel.082-256-1006

山口県周南市青山町1-18
tel.0834-27-2770

福岡県北九州市小倉北区浅野1-1-1
tel.093-513-2222

福岡県福岡市東区御島崎2-6-1
tel.092-663-0566

福岡県福岡市南区大橋1-6-1
tel.092-512-5556

福岡県福岡市早良区祖原1-1西新テングッドシティ2・3F
tel.092-834-0650

長崎県佐世保市名切町2-38
tel.0956-25-4711

熊本県熊本市大江2-1-71
tel.096-363-1006

大分県大分市大字津留字六本松1953-1
tel.097-567-0900

宮崎県宮崎市丸山2-92
tel.0985-26-1110

中部・北陸

近畿

中国

九州

■ IRスケジュール（予定）

1	月	第3四半期決算発表
2	月	
3	月	
4	月	
5	月	決算発表、決算説明会
6	月	定時株主総会、招集通知、決議通知、事業報告書、株主優待券発送
7	月	第1四半期決算発表
8	月	
9	月	
10	月	
11	月	中間決算発表、中間決算説明会
12	月	中間事業報告書発送

■ 株主メモ

決算期日	毎年3月31日
配当金受領株主確定日	3月31日
定時株主総会	毎年6月
公告掲載新聞	日本経済新聞 なお、決算公告につきましては当社ホームページに掲載しております。
1単元の株式数	100株
名義書換代理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
（郵便物送付先）	〒135-8722 東京都江東区佐賀一丁目17番7号
（電話照会先）	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL:03-5213-5213(代表)
同 取 次 所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインバスター証券株式会社 本店及び全国各支店

■ 本報告書に関するお問合せ

東京都墨田区両国二丁目10番14号 両国シティコア4F 総務部 TEL:03-5600-5411



■ ルネサンスURL:
<http://www.s-renaissance.co.jp>



■ ルネサンスIRページURL:
<http://www.s-renaissance.co.jp/corp/IR/index.html>

株式会社ルネサンス

〒130-0026 東京都墨田区両国 2-10-14 両国シティコア4F
TEL: 03-5600-5411 FAX: 03-5600-8898
URL: <http://www.s-renaissance.co.jp>
IRページURL: <http://www.s-renaissance.co.jp/corp/IR/index.html>